
お怒りになる頃にシリーズ最新作の集団。しろくまのなげく頃に、ニシキソウのなびく頃に、古

台風X号

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スペシャル秘密小説！自然がお怒りになる頃にシリーズ最新作の集団。しろくまのなげく頃に、ニシキソウのなびく頃に、古代獣の鳴き声が聞こえる頃に

【Nコード】

N7073P

【作者名】

台風X号

【あらすじ】

遂に来た！自然がお怒りになる頃にシリーズ第三弾〜五弾。自然という名の姿なき者に、人間はどう立ち向かうのか？再びカケラが暴走を開始する。

3つのストーリーも意外な事にひぐらしやうみねことの共通点、更には、自然がお怒りになる頃にシリーズ、たいふう、イグアナにも共通点があります。？の世界のカケラの謎を暴いてみようではないか。正答率なんかクソクレー。

しろくまのなげく頃に

たいふうやイグアナに共通する部分だけ共通して初めて、自然側の活躍が少ない作品となった。

ストーリー展開

1994年5月25日～5月27日の北海道襟裳岬が舞台。6人の観光客が楽しそうに襟裳岬にやってきた。その襟裳岬の伝説、しろくまの剥製怪談のことであった。岬の管理人の一人が、「此のはく製に触れると災いが起きる」と言っている。それは、どういうことなのか？再び自然の人間の闘いの幕が切って落とされる。

登場人物紹介

蓮山れんやま小海おしみ

主人公。17歳。人のことを平気で信用してしまうせいか、信用できない部分まで取り入れてしまう。襟裳岬は、学校をさぼってまでの観光と言っている。男性。

次藤ついで三背みせ騎き

19歳。襟裳岬は、論文にまとめるのに良い場所として観光気分だが、襟裳岬の地形などを論文に書きとめている。男性。「これは、

面白い論文に書きとめなければ」が口癖。

嘉ノ海竹郎 かのうみたけろう

40歳。眼鏡は、離婚した妻の贈り物である。シロクマのはく製に
関しては、触るなを否定した人物。男性。

志江磨愛 しえまろめ

29歳。主人公とは違い、人のことをあまり信用しない。女性。

澤室昂黎 さわむろこうれい

21歳。大学に通っていない。襟裳岬には、親友に会いに行くとい
うことでやってきた。女性。「さーさー」と「私には知りえないこ
とです。」と「をーほっほっ」に関しては口癖かまたは詳しいこと
は分からない。

西条久良 せいじゆうら

45歳。この物語の最高齢。襟裳岬の神秘にとりつかれてやってき
た。男性。

管理者

阿久根辺子 あくねあたこ

15歳。この物語の最年少。白クマのはく製の事を知っており、怖
ろしい災いと言うのも知っている少女。女性。「私・・・のことを
知っているわ。」と言うと周りの空気が歪む。

自然側の儀式内容もないのが初めての作品。

関連

シロクマ・・・ホツキョクグマのことである。

北海道東方沖地震・・・白クマのはく製に触れると災いが起きると此の地震が起きる。

UNO・・・頭脳戦であり、トランプより盛り上がる人気のテーブルゲーム。このゲームでは、死者が報われなくするための技法となっている。

しろくまのなげく頃に2011年1月1日よりスタート。新たな惨劇を追え！

ニシキソウのなびく頃に

自然の真実に、負荷がかかっていたため、活躍できていなかった。この作品は、魔女と自然側の対立関係に幕を下ろした感じになっている。

ストーリー展開

1999年7月30日～31日の岡山県の山奥にある築15年のホテルで起こった惨劇。20名の客人と6名の支配人に降りかかる恐怖と狂気と言う殺人連鎖。自然側と魔女が我が考え出した「世紀末計画34号」が全ての終結を告げる。

登場人物紹介

大河内藍輔おおのうちにんあすけ

18歳。推理がふと得意でありながらも、自然との闘いに真っ向勝負で挑む。男性。「分かったぜ！」が口癖。

柿山富久摺かきのきとくすじ

19歳。柿山家序列第6位の存在。大河内を毛嫌いしている。理由

は、小学時代らしい。男性。柿山禪十の息子で長男。

柿山能富子
かきのきのとこ

48歳。柿山家序列第3位の存在。人に対する関係が良くないため、犯人扱いを受けやすい。女性。

柿山禪十
えきやまぜいじ

51歳。柿山家序列第2位の存在。跡継ぎとして頑張るシーンが多いことから、柿山家のヒーロー次期財閥当主と呼ばれている（本人はそれを言っていると照れる）。男性。

柿山冬林
かきのきふゆしげ

16歳。柿山家序列第7位の存在。自然は、黒魔術から誕生したということをいうオカルトが好きな少年。男性。富久摺の弟。

柿山米美宇須
かきのきめひつす

49歳。柿山家序列第4位の存在。禪十の弟。跡継ぎという欲望があるらしいが儂く消えている。男性。

柿山江成奈
かきのきなりな

43歳。柿山家序列第5位の存在。米美宇須の妻。柿山家の財産を目にしているらしいが、其れが世紀末計画とは関係があるのかが不明である。女性。

柿山佐怒賀
かきのきさとか

17歳。柿山家序列第8位の存在。江成奈の息子で長女。妹と弟がいる。女性。

柿山真里櫛
かきのきまりくし

13歳。柿山家序列第9位の存在。佐怒賀の妹。女性。冬林とは、

オカルト仲間である。

柿山圭蔵 かきのきけいぞう

9歳。柿山け序列第10位の存在。佐怒賀の弟。気持ちが錯乱すると狂気の笑い声を放つ。最年少。自然の魔術をを黒魔術というのは間違いと言つて、旧約聖書にある言葉を使用することが多い。

柿山田名栖 かきのきだなす

73歳。柿山家序列第1位の存在。柿山家財閥当主。ニシキソウのなびく頃にのなかでも最高齢。自然は自然。魔法は魔法。という考えが影響して息子や孫を戸惑わせる。男性。

室戸美木亜 むろこみきあ

18歳。大河内とデートでホテルに訪れた。女性。

辻納江林檎 つじいりえりんご

21歳。ホテルに元から止まっている宿泊人。事件発生からイライラしている様子がうかがえる。女性。

北上讚岐 きたかみさんぎ

26歳。大河内と同時に入ってきた人物。男性。

朶下松也 えだしもまつや

34歳。自然学者。事件の推理は、興味を持っていないが自然のかわっていると思うと推理をする。男性。「ひとつ、よろしいですか？」が口癖。

杉嶋鷹真易 すぎしまかるまえぎ

50歳。柿山家の弁護人。財閥当主と仲が良かったため、戸惑いを作つてもジョークを一言いえば、元の状態に戻せる。男性。大河内から

は言葉を操れる魔術師と称することもある。

市埜蒲和璃いちののつらかずり

43歳。結婚歴12年という記念でホテルに泊まった。男性。

市埜蒲美輪子いちののつらみわこ

40歳。夫と息子と一緒にやってきた。夫が結婚12年記念という中途半端な時期に記念祭をしたことで惨劇が起きたと疑った。女性。

市埜蒲礼香いちののつられいか

10歳。親と一緒に来た。ホテルで起きた事件を狂気殺人と言ったのも彼女であり、快樂殺人に関する情報を持っていることから、夫に将来、犯罪心理学者になれると言われた。女性。

枕崎仁之まくらぎひとし

28歳。ホテルの近くの住人。ホテルのことを気にしてはやってくる。今回は泊まりに来た。男性。「けつ、頭痛の元だ！」が口癖。

支配人

三野四瑛さんのよりひで

47歳。元・秘密組織「東京」の一人。男性。

麻素深尊あそそみたける

50歳。たいふうのなく頃に登場した麻素深の弟である。男性。

東長福真砂ひがしみちぶくまさ

24歳。イグアナの呪う頃に登場した東長嘉信の弟。男性。

須磨寺三史すまてらさんし

30歳。須磨寺家の一人。須磨寺家は、うみねこのなく頃にでは、須磨寺霞が登場しているが関連性は不明。男性。

あぐねさとみ
阿久根砂都美

24歳。辺子の姉。しろくまのなげく頃にの物語には関連性がないため、奇妙な謎を抱えた女性として登場している。女性。

おこのぎかなよし
小此木金好

39歳。ひぐらしやうみねこやたいふうなどで、小此木と言う人物はいくらでも出てくるが、なぜこれだけ登場するのかが謎である。男性。

関連

雛神楽・・・ホテルの名前。ひぐらしのなく頃にでの「雛見沢」をもじっているかは否定はできるが肯定もできる。築15年のホテルだが設備は、3年に一度の改修工事でハイテクになっている。

柿山家・・・今回の物語に鍵をもたらず一族である。

自然の真実・・・しろくまのなげく頃には使われなかった技法。すぐろく・・・今回のゲーム体系。自然側が一回休みになれば、人間側が有利に推理を動かすことができる。ただし、人間側が3つ戻るなどのところに止まると事件の推理をしないおさなければならぬ。ゲームマスター・・・うみねこで明かされているゲームリーダーのことである。

ユーフォルビア、トウダイグサ・・・自然と言う魔法体系をもつ者が、最上級ランクになっていなければ、この称号は与えられない。世紀末計画34号・・・1号〜33号は、予算の破綻が原因で失敗している。内容に関しては謎に包まれている。

ベアトリーチェ・・・うみねこのなく頃にで登場した黄金と無限の魔女。今回は、トウダイグサとユーフォルビアがこれを継いでいる。

罪、扉、積・・・たいふう、イグアナ、しろくまの解答編、展望編、解析編のことである。

土砂崩れ・・・大雨による道路の寸断がこのゲームの幕開けとなる。もちろんホテル雛神楽は陸の孤島と化す。

誰も生き残れはしないが、儀式どおりに人殺しができていないため、偽装殺人が可能となる。

ニシキソウのなびく頃にはね1月3日連載開始。

古代獣の鳴き声が聞こえる頃に

自然のパワーが急速的に衰えた。ゲームマスターは、責任を果たして新たなカケラを紡げ！

ストーリー展開

1988年8月13日～14日の福井県竜骨町が舞台。4人の恐竜発掘部隊が竜骨町の発掘現場で、恐竜の骨を発掘していた。しかし、住民の4人がそれを反対していた。恐竜の骨を20本目を発掘すると「お骨様が蘇る。」と言うが真実か？偽称か？それが問題である。

登場人物紹介

土蔵巖斗

23歳。主人公。発掘隊の一人。男性。

山野井信司

53歳。この物語の最高齢。発掘隊のリーダー。男性。

與四田神輿

9歳。竜骨町の醜爲咀神社（だいなそつじんじや）の巫女。住民の一人。女性。最年少

後原内木うしろはらないぎ

29歳。発掘隊の一人。男性。

中尾早代子なかおほなひこ

24歳。発掘隊の一人。女性。

赤兎委子あかつぎいこ

10歳。住民でお骨様伝説を知っている。女性。

北代美きたよみ

11歳。住民の一人。女性。

宮古島廻晃みやこじまりゆうて

10歳。住民の一人。男性。

関連

お骨様・・・Tレックスのことである。（ひぐらしのオヤシロ様とは別の関係である。）

醜爲咀神社・・・お骨様を祀る神社。

恐竜発掘怪談伝説記・・・伝説があるという証拠の書である。

古代獣の鳴き声が聞こえる頃には、1月4日連載開始。

(後書き)

自然がお怒りになる頃にシリーズ第五弾まで行きました。実は第六弾を考えています。第五弾の構造がやっと全てを終えたため。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7073p/>

スペシャル秘密小説！自然がお怒りになる頃にシリーズ最新作の集団。しろく

2010年12月31日06時39分発行